

工事施行成績評定基準（平成 14 年 3 月 27 日付け技管第 1228 号）

変更後	変更前	備考
<p>工事施行成績評定基準</p> <p>第1 通則 < 略 ></p> <p>第2 評定項目 < 略 ></p> <p>第3 評定方法 1 土木工事 < 略 > 2 営繕工事 < 略 ></p> <p>第4 評定の修正 < 略 ></p> <p>第5 その他 < 略 ></p>	<p>工事施行成績評定基準</p> <p>第1 通則 < 略 ></p> <p>第2 評定項目 < 略 ></p> <p>第3 評定方法 1 土木工事 < 略 > 2 営繕工事 < 略 ></p> <p>第4 評定の修正 < 略 ></p> <p>第5 その他 < 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>

■土木用■

■土木用■

<p>様式-1K①(土木用)</p> <p>工事施行成績採点表 < 略 ></p>	<p>様式-1K①(土木用)</p> <p>工事施行成績採点表 < 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>
<p>別記様式 1-2(土木用)</p> <p>細目別評定点採点表 < 略 ></p>	<p>別記様式 1-2(土木用)</p> <p>細目別評定点採点表 < 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>
<p>土木工事成績評定審査項目別運用表の目次</p> <p>< 略 ></p>	<p>土木工事成績評定審査項目別運用表の目次</p> <p>< 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>
<p>様式-2K①(土木用) ~ 様式-4C②</p> <p>工事成績採点の審査項目別運用表 < 略 ></p>	<p>様式-2K①(土木用) ~ 様式-4C②</p> <p>工事成績採点の審査項目別運用表 < 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>

工事施行成績評価基準（平成 14 年 3 月 27 日付け技管第 1228 号）

変更後	変更前	備考																		
<p>■土木用■</p> <p>様式－4C③</p> <p style="text-align: center;">工事成績採点の審査項目別運用表 （土木・主任又は総括監督員用）</p> <p>〔記入方法〕 該当する項目に 1 を入れる。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>細別</th> <th>社会性等に関する事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.社会性等</td> <td>地域への貢献等</td> <td> <input type="checkbox"/>1. 「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/>2. 周辺環境への配慮や環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/>3. 地域の資材の活用に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/>4. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/>5. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/>6. その他（ ） </td> </tr> <tr> <td></td> <td>評点</td> <td> ・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1. 当該工事の施工に携わっている者や当該工事で使用している作業機械で行ったものを対象とする。 ※2. 金品や物品の寄付行為は対象としない。ただし、災害時での物品の提供は対象とする。 ※3. 上記の審査項目の他に評価に値する事例があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。 ※4. 詳細評価は、他の工事監督員の意見を聴取し、評価する。評価の際には、評価した理由を整理しておくこと。 ※5. 評価は請負業者より報告、もしくは提案があったものを検討する。 ※6. 社会性等は、工期内に工事箇所及び工事施工に関係する範囲で地域への貢献等を行った場合に評価する。 ・工場製作のみの工事の場合は、工場周辺の範囲を対象とする。 ・現場が複数ある場合は、各々の箇所での取組を評価する。 ・複数の工事で合同して行った取組は、各々の工事で評価する。 ※7. 現場環境改善費を用いた取組は評価しない。</p>	評価項目	細別	社会性等に関する事項	6.社会性等	地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 1. 「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2. 周辺環境への配慮や環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3. 地域の資材の活用に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 4. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 5. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 6. その他（ ）		評点	・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。	<p>■土木用■</p> <p>様式－4C③</p> <p style="text-align: center;">工事成績採点の審査項目別運用表 （土木・主任又は総括監督員用）</p> <p>〔記入方法〕 該当する項目に 1 を入れる。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>細別</th> <th>社会性等に関する事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.社会性等</td> <td>地域への貢献等</td> <td> <input type="checkbox"/>1. 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/>2. 地域の資材の活用や環境保全に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/>3. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/>4. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/>5. 地域の草刈、清掃などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/>6. その他（ ） </td> </tr> <tr> <td></td> <td>評点</td> <td> ・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1. 当該工事の施工に携わっている者や当該工事で使用している作業機械で行ったものを対象とする。 ※2. 金品や物品の寄付行為は対象としない。ただし、災害時での物品の提供は対象とする。 ※3. 上記の審査項目の他に評価に値する事例があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。 ※4. 詳細評価は、他の工事監督員の意見を聴取し、評価する。評価の際には、評価した理由を整理しておくこと。 ※5. 評価は請負業者より報告、もしくは提案があったものを検討する。 ※6. 社会性等は、工期内に工事箇所及び工事施工に関係する範囲で地域への貢献等を行った場合に評価する。 ・工場製作のみの工事の場合は、工場周辺の範囲を対象とする。 ・現場が複数ある場合は、各々の箇所での取組を評価する。 ・複数の工事で合同して行った取組は、各々の工事で評価する。 ※7. 現場環境改善費を用いた取組は評価しない。</p>	評価項目	細別	社会性等に関する事項	6.社会性等	地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 1. 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2. 地域の資材の活用や環境保全に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 4. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 5. 地域の草刈、清掃などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> 6. その他（ ）		評点	・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。	<p>1 「北海道インフラゼロカーボン試行工事」の実施による改正。</p> <p>2 旧1、2の項目のうち環境に関するものとしてとりまとめ。</p> <p>3 旧2の項目のうち、資材調達に関するものを独立。</p> <p>4 旧3の項目より移動。</p> <p>5 旧4の項目より移動。</p> <p>旧5の項目は、受注者の負担軽減のため削除。</p>
評価項目	細別	社会性等に関する事項																		
6.社会性等	地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 1. 「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2. 周辺環境への配慮や環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3. 地域の資材の活用に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 4. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 5. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 6. その他（ ）																		
	評点	・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。																		
評価項目	細別	社会性等に関する事項																		
6.社会性等	地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 1. 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2. 地域の資材の活用や環境保全に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 4. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 5. 地域の草刈、清掃などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> 6. その他（ ）																		
	評点	・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は＋4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。																		
<p>様式－4K④(土木用) ～ 様式－5C⑩-40</p> <p style="text-align: center;">工事成績採点の審査項目別運用表 < 略 ></p>	<p>様式－4K④(土木用) ～ 様式－5C⑩-40</p> <p style="text-align: center;">工事成績採点の審査項目別運用表 < 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>																		
<p>別紙1 「記入方法及び留意事項」</p> <p>別紙2-1(土木用) 「施工プロセス」のチェックリスト</p> <p>別紙3(土木用) 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書</p> <p style="text-align: center;">< 略 ></p>	<p>別紙1 「記入方法及び留意事項」</p> <p>別紙2-1(土木用) 「施工プロセス」のチェックリスト</p> <p>別紙3(土木用) 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書</p> <p style="text-align: center;">< 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>																		

工事施行成績評定基準（平成 14 年 3 月 27 日付け技管第 1228 号）

変更後		変更前		備考								
■営繕用■		■営繕用■										
様式－1 (営繕用) 工事施行成績採点表 < 略 >		様式－1 (営繕用) 工事施行成績採点表 < 略 >		(変更なし)								
別記様式 1-2 (営繕用) 細目別評定点採点表 < 略 >		別記様式 1-2 (営繕用) 細目別評定点採点表 < 略 >		(変更なし)								
監督員用 < 略 >		監督員用 < 略 >		(変更なし)								
主任監督員用 < 略 >		主任監督員用 < 略 >		(変更なし)								
総括監督員用 <table border="1"> <thead> <tr> <th>審査項目 (細別)</th> <th>評価対象項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4. 工事特性 (施工条件等 への対応)</td> <td>< 略 ></td> </tr> </tbody> </table>		審査項目 (細別)	評価対象項目	4. 工事特性 (施工条件等 への対応)	< 略 >	総括監督員用 <table border="1"> <thead> <tr> <th>審査項目 (細別)</th> <th>評価対象項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4. 工事特性 (施工条件等 への対応)</td> <td>< 略 ></td> </tr> </tbody> </table>		審査項目 (細別)	評価対象項目	4. 工事特性 (施工条件等 への対応)	< 略 >	(変更なし)
審査項目 (細別)	評価対象項目											
4. 工事特性 (施工条件等 への対応)	< 略 >											
審査項目 (細別)	評価対象項目											
4. 工事特性 (施工条件等 への対応)	< 略 >											

工事施行成績評定基準（平成 14 年 3 月 27 日付け技管第 1228 号）

変更後		変更前		備考				
<p>■営繕用■</p> <p>創意工夫</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 施工合理化技術（※6）を活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> </td> <td> <p>■その他</p> <p><新技術活用>※新技術に関する下記5項目での加点は最大4点とする。</p> <p>以下の項目評価に当たっては、活用効果調査票の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査票、新技術活用計画書・実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（4点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。（1点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（1点）</p> <p>※ここで「有用とされる技術」とは、国土交通省策定「公共工事における新技術活用システム」実施要領で定める「活用促進技術」、「推奨技術」、「標準奨励技術」、「評価促進技術」等を言う。</p> <p>※複数の技術の評価におおっては、活用した技術数に応じ複数rの評価項目を選択することを可能とするが、最大4点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、当該技術に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを「評価点数」とするが、この場合も最大4点の加点とする。</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p> </td> </tr> </table>		<p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 施工合理化技術（※6）を活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>■その他</p> <p><新技術活用>※新技術に関する下記5項目での加点は最大4点とする。</p> <p>以下の項目評価に当たっては、活用効果調査票の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査票、新技術活用計画書・実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（4点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。（1点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（1点）</p> <p>※ここで「有用とされる技術」とは、国土交通省策定「公共工事における新技術活用システム」実施要領で定める「活用促進技術」、「推奨技術」、「標準奨励技術」、「評価促進技術」等を言う。</p> <p>※複数の技術の評価におおっては、活用した技術数に応じ複数rの評価項目を選択することを可能とするが、最大4点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、当該技術に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを「評価点数」とするが、この場合も最大4点の加点とする。</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>■営繕用■</p> <p>創意工夫</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CAL Sを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> </td> <td> <p>■その他</p> <p>NET I S登録技術のうち、試行技術を活用した。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> NET I S登録技術（試行技術を除く）のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。（4点）</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない現場運営</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない施設運用方法の提示</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p> </td> </tr> </table>		<p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CAL Sを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>■その他</p> <p>NET I S登録技術のうち、試行技術を活用した。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> NET I S登録技術（試行技術を除く）のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。（4点）</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない現場運営</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない施設運用方法の提示</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>空行削除。</p> <p>国土交通省の評定と統一。</p> <p>国土交通省の評定と統一。</p> <p>国土交通省の評定と統一。</p>
<p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 施工合理化技術（※6）を活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>■その他</p> <p><新技術活用>※新技術に関する下記5項目での加点は最大4点とする。</p> <p>以下の項目評価に当たっては、活用効果調査票の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査票、新技術活用計画書・実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（4点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。（1点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/>（該当技術数： ）NET I S登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（1点）</p> <p>※ここで「有用とされる技術」とは、国土交通省策定「公共工事における新技術活用システム」実施要領で定める「活用促進技術」、「推奨技術」、「標準奨励技術」、「評価促進技術」等を言う。</p> <p>※複数の技術の評価におおっては、活用した技術数に応じ複数rの評価項目を選択することを可能とするが、最大4点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、当該技術に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを「評価点数」とするが、この場合も最大4点の加点とする。</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p>							
<p>5. 創意工夫</p> <p>■準備・後片づけ関係 < 略 ></p> <p>■施工関係 < 略 ></p> <p>■品質関係 < 略 ></p> <p>■安全衛生関係 < 略 ></p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CAL Sを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p>	<p>■その他</p> <p>NET I S登録技術のうち、試行技術を活用した。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。（2点）</p> <p><input type="checkbox"/> NET I S登録技術（試行技術を除く）のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。（4点）</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない現場運営</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： 温室効果ガスの排出の少ない施設運用方法の提示</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： ）</p> <p>（最大9点）</p> <p>評点=計 点</p> <p>詳細評価内容：</p>							
<p>※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。</p> <p>※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大9点の加点点数とする。</p> <p>※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p> <p>なお、「工事特性」との二重評価は行わない。</p> <p>※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。</p> <p>※5. し点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p> <p>※6. 施工合理化技術（フレハブ化、ユニット化、自動化施工（ICT 施工、ロボット活用等）、BIM、ASP 等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る。）を採用した場合。</p> <p>※7. 審査項目「創意工夫」の「■準備片付け関係」から「■安全衛生関係」までの4つの細分毎に、施工合理化技術を活用して効果があった場合に、その他の理由に具体的内容を記載して加点する。さらに、当該技術がNET I S登録技術である場合は「■その他」<新技術活用>の項目に追加で加点できるものとする。</p>		<p>※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。</p> <p>※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大9点の加点点数とする。</p> <p>※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p> <p>なお、「工事特性」との二重評価は行わない。</p> <p>※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。</p> <p>※5. し点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>						

工事施行成績評価基準（平成 14 年 3 月 27 日付け技管第 1228 号）

変更後		変更前		備考								
<p>■営繕用■</p> <p>総括監督員用</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>6. 社会性等</p> </td> <td> <p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺環境の環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ④現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>⑥地域の資材を活用した。</p> <p>⑦地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。</p> <p>・加点は+4点～0点の範囲とする。</p> <p>1項目1点を目安とする。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>評点= 点</p> </td> <td></td> </tr> </table> <p>※1. 総括監督員は、監督員の意見を参考に総合的な評価を行う。</p> <p>※2. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。</p> <p>※3. し点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>		<p>6. 社会性等</p>	<p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺環境の環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ④現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>⑥地域の資材を活用した。</p> <p>⑦地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。</p> <p>・加点は+4点～0点の範囲とする。</p> <p>1項目1点を目安とする。</p>	<p>評点= 点</p>		<p>■営繕用■</p> <p>総括監督員用</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>6. 社会性等</p> </td> <td> <p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤地域の資材を活用した。</p> <p>⑥地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c 評価を行う。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>評点= 点</p> </td> <td></td> </tr> </table> <p>※1. 総括技術評価官は、主任技術評価官の意見を参考に総合的な評価を行う、</p> <p>※2. 評価に当たっては評価対象項目のし点数にとられず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。</p> <p>※3. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。</p> <p>※4. し点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>		<p>6. 社会性等</p>	<p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤地域の資材を活用した。</p> <p>⑥地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c 評価を行う。</p>	<p>評点= 点</p>		<p>「北海道インフラゼロカーボン試行工事」の実施による改正。</p> <p>採点基準を土木用と統一。</p> <p>文言整理。</p> <p>変更前記載の削除。</p>
<p>6. 社会性等</p>	<p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①「ゼロカーボン北海道」に関して意欲的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺環境の環境保全（「ゼロカーボン北海道」の取組を除く）、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ④現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>⑥地域の資材を活用した。</p> <p>⑦地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。</p> <p>・加点は+4点～0点の範囲とする。</p> <p>1項目1点を目安とする。</p>											
<p>評点= 点</p>												
<p>6. 社会性等</p>	<p>I. 地域への貢献等</p> <p><input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤地域の資材を活用した。</p> <p>⑥地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦その他（理由： ）</p> <p>詳細評価内容：</p> <p>※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c 評価を行う。</p>											
<p>評点= 点</p>												
<p>7. 法令遵守等</p> <p>< 略 ></p>	<p>7. 法令遵守等</p> <p>< 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>										
<p>8. その他</p> <p>< 略 ></p>	<p>8. その他</p> <p>< 略 ></p>	<p>(変更なし)</p>										
<p>検査員(完成)用</p> <p>< 略 ></p>		<p>検査員(完成)用</p> <p>< 略 ></p>		<p>(変更なし)</p>								
<p>別紙2 「施工プロセス」チェックリスト（営繕用）</p> <p>< 略 ></p>		<p>別紙2 「施工プロセス」チェックリスト（営繕用）</p> <p>< 略 ></p>		<p>(変更なし)</p>								